

# 灯



速達や特急といえばどちらも急ぐ時に利用するもので、例えば「この仕事特急で頼む」などといったように急ぎの代名詞ともいえる。私もこれまで随分とお世話をなってきた。しかし近

ごろ、この速達 = ? と特急に関して 急りあり どうも「看板に 偽りあり」と感 じることがあつた。

速達 看板



草野 義輔

心。しかし待てど暮らせど着かない。結局発送から2泊3日かかるってやっと届いた。ホテルのフロントとも話したが速達で2泊3日はかかりすぎですね、との感想。新幹線も遅れが出たら特急料金は払い戻し。速達料金を払い戻してほしいと思ったものだ。

そのJRも日田駅から大分駅まで特急で1時間45分かかる。高速道路を使えば1時間で済む距離だ。車で1時間余りのところを2倍近い時間をかけ、しかも特急料金を徴収する。これで特急? 看板に偽りありでは、と感じてしまつた。郵政もJRも国営から民営化され確かに以前より聞く耳を持つたように見えるが、実態は耳を素通りしているだけでは、と思うのはただけだろうか。

先般急に上京することになり、慌てていたので持病の薬を忘れてしまった。1日分は手持ちがあったが1白1回服用が原則なので3泊となると足りない。やむを得ず妻に連絡し速達で送つてもうつことになった。日田の郵便局の話では翌日の夕方か夜には着くとのこと。それなら間に合う、と一安

(昭和学園高校理事長・日田市)